

# 石狩湾漁協女性部による「魚食普及」推進プロジェクト ～石狩湾漁協厚田女性部による胸壁ペイント事業～

実施日時 平成29年8月18日、19日、20日、21日、26日の5日間  
 実施場所 石狩市厚田地区 厚田漁港旧西防波堤胸壁  
 事業主体 石狩湾漁協厚田地区女性部（部長 中井寿美子 他33名）  
 協力機関 北海道昭和会（会長 大島 一哉）  
 （塗料メーカー、塗料販売店、塗装業者の有志による、業界発展のために設立された団体）  
 石狩湾漁業協同組合  
 石狩市、石狩市地域おこし協力隊  
 北海道石狩振興局  
 浜の女性応援隊（道水産部局の女性職員による活動組織）

「厚田漁港を明るく元気にしたい！漁港を厚田の見所の一つにして、朝市や厚田の観光を盛り上げ、魚食普及を図りたい！女性部らしい、女性部だからこそできる取り組みが何かないだろうか…」

厚田地区女性部のそんな思いから、昨年より胸壁ペイント事業が始まり、今年に残り半分を実施しました。昨年同様、北海道昭和会さんの全面バックアップがあったので、女性部としては、自分たちのやりたいこと、伝えたいことを思う存分にすることができました。



中井部長 大島会長



全景

H29



H29

今年も昨年同様、真っ白な胸壁の上にカラフルな模様を描き、「石狩湾の自然の恵みにありがとう！海がある限り 漁業の未来は輝いています！！」という、女性部の率直な気持ちを言葉にしました。

8月7日に胸壁清掃を行っていたため、初日の18日は下地調整作業から始めました。この作業は、あまり伸びの良くない剤料を、くぼみもしっかり入れないといけないため、大変な作業なのですが、昨年も行っているため、この作業の大変さはわかっていたつもりでいました。しかし1年ぶりにやってみると、「こんなに大変だったかな？」と思うくらい手間のかかる作業でした。



下地調整

19日は、午前中に下塗り、午後から中塗りと下書きを行いました。土曜日だったこともあり、多くのお客さんが朝市に来ていたのですが、みなさんペイント作業に興味津々で、カメラで撮影する人もいました。

天気が良く、下塗りと中塗りが順調に乾いたため、絵と文字の下書きまで作業を行いました。風が吹いていたため、文字の下書きに大変苦労しましたが、下書きが出来栄の良さ悪しを左右するため、決して妥協せず、最後まで調整を繰り返しながら、丁寧に作業を進めました。

20日、21日、26日は上塗りを行いました。もうすぐ完成する姿を想像しながら、そして、これまでの作業を思い出しながら、最後まで楽しんで作業を行いました。

完成を見て、「ほんとうにやってよかった」と心から思えました。みなさん、ぜひ厚田へ見に来て下さいね！



下塗り



下書き



上塗り